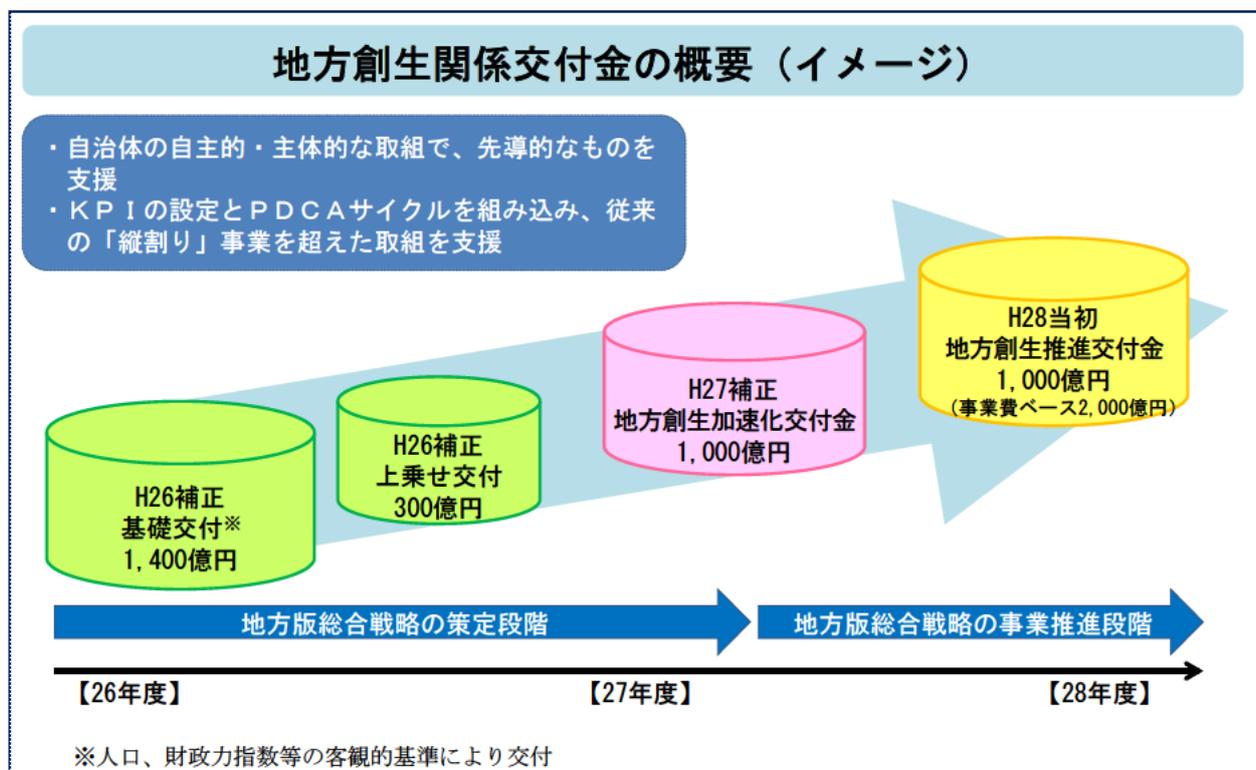


地方創生関係交付金事業の推進状況（平成 27 年度実施事業）

I. 地方創生関係交付金事業（平成 27 年度実施事業）の検証について

1. 地方創生関係交付金の概要

地方版総合戦略の策定および実施に当たり、国が、地方公共団体が適切な効果検証の仕組みを伴いつつ自主性・主体性を最大限に発揮できるようにするための財政的支援として、次のような交付金を創設している。



2. 交付金事業の重要業績評価指標（KPI）の検証について

交付金事業には、事業の推進状況を測るために重要業績評価指標（KPI）を設定することとなっている。KPIについては、外部有識者を含む検証機関を設置して達成度を検証することが求められている。

【平成 27 年度 地方創生関係交付金事業一覧】

■基礎交付分（平成 26 年度補正→平成 27 年度に事業実施）

No.	事業名	事業費（千円）
1	地方版総合戦略策定事業 ※観光立市推進基本計画の策定を含む	10,000
2	スタートアップ支援事業	11,586
3	横須賀製鉄所（造船所）創設 150 周年記念事業	47,497
4	ANIJIN サミット開催事業	1,133
5	くりはま花の国エアライフル場リニューアル事業	10,532
6	都市イメージ創造発信事業	5,200
7	住宅団地流通促進事業	14,928
8	多世代同居推進事業	1,500
9	都市イメージ創造発信事業（プロモーション展開）	13,664
10	長井海の手公園（ソレイユの丘）魅力向上事業	43,848

■上乗せ交付分（平成 27 年度補正→平成 27 年度に事業実施）

No.	事業名	事業費（千円）
11	ICT スタートアップ支援による仕事づくり事業	10,599

Ⅱ. 事業別調書

1. 事業別調書の見方

①基本目標・中柱・小柱

「横須賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標とその柱番号を記載している。事業別調書は基本目標の順に掲載している。

②担当部課

事業を実施した部課名で、平成 27 年度の組織名を記載している。

③事業費

- ・計画額：交付金充当分の事業計画費の総額
- ・実績額：事業実施にかかった額（見込み）
- ・執行率：計画額に対する実績額の割合

④重要業績評価指標（KPI）の状況

重要業績評価指標（KPI）に対する達成率と達成根拠を KPI ごとに記載している。

- ・重要業績評価指標（KPI）：事業の推進状況を測るモノサシ
- ・達成状況：KPI の達成割合
- ・判定：全ての KPI の達成状況を次の基準により判定し、達成率が C・D の場合にはその理由も記載

A	達成率が 90%以上である
B	達成率が 50%以上 90%未満である
C	達成率が 50%未満である（Dを除く）
D	実績なし

※注 対象事業の事業期間は平成 28 年 3 月 31 日までのため、調書の記載内容は全て現時点（平成 28 年 3 月 11 日）での内容となっている。

2. 重要業績評価指標（KPI）の達成状況

11 事業の重要業績評価指標 21 件のうち、A判定（達成率 90%以上）は 11 件となった。

基本目標	KPI 数（件）
1	14
2	6
3	1
4	0
合計	21

判定	KPI 数（件）
A	11
B	4
C	6
D	0
合計	21

事業名	横須賀市総合戦略策定事業 (観光立市推進基本計画の策定を含む)		担当部課	政策推進部政策推進課、 経済部観光企画課		
基本目標	1 市内経済の活性化を図り、雇用を創出する			中柱	(3)	小柱 ①
事業目的	<p>「地方版総合戦略」を策定し、人口、経済、地域社会の課題に対して一体的に取り組むことで、将来にわたって活力ある地域社会を目指す。</p> <p>また、戦略の柱の一つに位置付ける観光の振興については、観光立市推進条例に基づき、観光の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、観光立市推進基本計画を平成27、28年度の2カ年で策定する。</p>					
事業費 (円)	計画額(a)	10,000,000	実績額(b) (見込み)	13,747,227	執行率(b/a)	137.5%
事業内容	<p>【横須賀市総合戦略の策定】</p> <p>①総合戦略推進本部会議(内部会議)の開催、戦略委員会会議の開催 ②総合戦略推進会議(外部会議)の開催 ③市議会検討委員会、同特別委員会での議論、パブリックコメントの実施 ④その他 地方版総合戦略策定に係る調査分析委託、非常勤職員雇用</p> <p>【観光立市推進基本計画の策定】</p> <p>①計画の基礎となる本市における基幹産業、観光関連産業の条件付け、本市の現状把握、データ収集等を行うためのコンサル委託 ②観光振興推進委員会の開催</p>					
事業実績	<p>【横須賀市総合戦略の策定】</p> <p>①総合戦略推進本部会議(内部会議)の開催 6回、戦略委員会会議の開催 9回 ②総合戦略推進会議(外部会議)の開催 5回 ③市議会検討委員会、同特別委員会での議論、パブリックコメントの実施(意見4件) ④コンサル委託の実施、非常勤職員雇用1名(通年) ※平成28年3月末策定予定</p> <p>【観光立市推進基本計画の策定】</p> <p>①コンサル委託 ・事業者インタビューのまとめ ・Webアンケート調査の実施、分析 ・骨子案の作成支援 ②観光振興推進委員会の開催 6回 ③基本計画策定のための先進事例都市視察 5回 (大阪府高槻市、京都府宇治市、福岡県北九州市、山口県下関市、兵庫県神戸市) ※平成29年3月末策定予定</p>					

※重要業績評価指標 (KPI) はなし

事業名	スタートアップ支援事業			担当部課	経済部経済企画課		
基本目標	1 市内経済の活性化を図り、雇用を創出する				中柱	(1)	小柱 ③
事業目的	市内創業および市内新事業展開を促進・支援する。						
事業費 (円)	計画額(a)	11,586,000	実績額(b) (見込み)	5,494,966	執行率(b/a)	47.4%	
事業内容	①創業と新事業展開を促進するスタートアップオーディションの拡充 ②創業利子補給制度拡充 ③ICT事業者等支援制度新設(組合新設支援、見本市等PR支援、マッチングイベント開催) ④新事業展開を促進する上級者向けセミナー開設(セミナー開催)						
事業実績	①スタートアップオーディションの開催 応募数14件 第1次審査(書類審査) 5件選出 最終選考会 9月3日 ヴェルクよこすか 大賞(100万円)1件、入賞(30万円)4件 ②県創業支援資金を利用した人に対する利子補給件数 13件(9事業者) ③ICT組合設立に向けて、準備は進行しているが、年度内の設立はできなかった。 PR補助は申請なし、マッチングイベントは開催できなかった。 ④スタートアップセミナーの開催(市内企業の経営層、次世代の経営層となりうる中核社員対象) 9月5日オリエンテーション、10月10日～2月13日 全6回 横須賀市産業交流プラザ 参加者25人(応募定員25人)						
重要業績評価指標 (KPI)の 状況	重要業績評価指標 (KPI)			達成状況	算定根拠		判定
	1	スタートアップオーディション 奨励金支給件数：5件		80.0%	奨励金支給 4件 入賞5件のうち1件は年度内に 事業着手できず支払いなし		B
	2	創業利子補給金制度件数：20件		65.0%	創業利子補給金制度 13件		B
	3	ICT事業者等PR補助金利用件数：3件		0.0%	PR補助金利用 0件		C
	4	スタートアップセミナー参加数：20人		125.0%	セミナー参加数 25人		A
※「3 PR補助金利用件数」が0件となった理由 ホームページを作成し、チラシを配布するなどして周知に努めたが、利用申請に至らなかった。							

事業名	横須賀製鉄所(造船所)創設150周年記念事業		担当部課	政策推進部文化振興課、国際交流課、教育委員会博物館運営課			
基本目標	1 市内経済の活性化を図り、雇用を創出する			中柱	(3)	小柱	①
事業目的	横須賀市は、今から150年前に建設が開始された「横須賀製鉄所」により発展し、そこで培われた技術は日本全国に広がり近代日本のルーツとなった。このような歴史的な功績を市内外に発信し、横須賀の魅力伝えることにより、観光資源として活用するための事業を行う。						
事業費(円)	計画額(a)	47,497,000	実績額(b)(見込み)	39,892,006	執行率(b/a)	84.0%	
事業内容	①海上自衛隊観艦式と連携した記念コンサートの開催 ②海上自衛隊観艦式と連携したマーチングバンド等による記念パレードの開催 ③記念講演会・演奏会等の開催 ④横須賀製鉄所創設150周年記念企画展を開催し、「近代日本のルーツ横須賀製鉄所」の市内外への発信 ⑤ドライドック見学ツアー、物産展開催						
事業実績	①海上自衛隊の全6隊の音楽隊を一堂に会して記念コンサートを実施 10月10日 横須賀芸術劇場大劇場 入場者数1,605人(応募者数5,352人) 出演:海上自衛隊東京音楽隊、同横須賀音楽隊、同呉音楽隊、同佐世保音楽隊、同舞鶴音楽隊、同大湊音楽隊 ②日本最大級と銘打ち、記念パレード(音楽隊パレードおよびアンコールステージ)を実施 全国の海上自衛隊地方総監部音楽隊の勢揃いや、米海軍第7艦隊音楽隊、県内有名マーチングバンド、本市をホームタウンとする、横浜F・マリノス、横浜DeNAベイスターズをはじめ、海外からは、フランスサンシール陸軍士官学校、オーストラリア海軍カラーガードなど参加総数約1,200名が、横須賀を舞台に壮大で華麗なパレードを繰り広げた。 10月11日 横須賀中央大通り〜ドブ板通り〜ヴェルニー公園 来場者数30,000人(中央大通り15,000人、ドブ板通り2,000人、ヴェルニー公園13,000人) 参加団体26団体(参加者総数1,216人) ③横須賀製鉄所(造船所)創設150周年記念講演会・演奏会を実施 11月15日 横須賀芸術劇場 参加者1,363人 ・記念映像「近代日本のルーツ 横須賀製鉄所」上映 ・横須賀市、富岡市友好都市提携締結式 ・講演会「横須賀製鉄所からはじまる日仏交流」講師:磯村尚徳氏 ・神奈川フィルハーモニー管弦楽団による弦楽アンサンブル ④横須賀製鉄所150周年記念行事として特別展示を開催 特別展示「すべては製鉄所から始まった ―Made in Japanの原点―」 10月31日〜1月31日 自然・人文博物館本館、ヴェルニー記念館 ⑤ドライドック見学ツアー、物産展「ヨコスカ・マルシェ」を実施 11月14日・15日 ・見学ツアー 米海軍横須賀基地内ドライドック周辺エリア 参加者495人 ・物産展 ヴェルニー公園 来場者1,500人						
重要業績評価指標(KPI)の状況	重要業績評価指標 (KPI)		達成状況	算定根拠		判定	
	1	記念コンサートの入場者数: 1,500人	107.0%	入場者数 1,605人		A	
	2	記念パレードの来場客数: 25,000人	120.0%	来場者数 30,000人		A	
	3	記念講演会・演奏会、ドライドック見学ツアー、物産展の2日間集客1,500人以上	223.9%	記念講演会・演奏会 1,363人 ドライドック見学ツアー 495人 物産展 1,500人 計3,358人(2日間)		A	
	4	H27.11~28.1までの博物館入館者数の前年の10%増	119.0%	平成27年度 15,033人 平成26年度 11,504人 (10%増12,655人) 対前年比30%増		A	



記念コンサート「海上自衛隊バンドフェスティバル」



記念パレード「横須賀パレード」



横須賀製鉄所(造船所)創設150周年記念講演会・演奏会



富岡市友好都市提携締結式



ドライドック見学ツアー

事業名	ANJINサミット開催事業			担当部課	政策推進部国際交流課		
基本目標	1 市内経済の活性化を図り、雇用を創出する				中柱	(3)	小柱 ①
事業目的	三浦按針ゆかりの4市(大分県臼杵市・静岡県伊東市・横須賀市・長崎県平戸市)が連携して立ち上げた「ANJINプロジェクト連絡協議会」で、按針の功績の顕彰や各市間の相互交流を通じて各市の魅力発信を行っている。平成27年度は横須賀市が幹事市としてANJINサミットを開催し、地域の活性化を図る。						
事業費(円)	計画額(a)	1,133,000	実績額(b)(見込み)	1,144,633	執行率(b/a)	101.0%	
事業内容	第3回ANJINサミットの開催 ①講演会 ②パネルディスカッション ③市民団体パネル展示 ④関連市物産展						
事業実績	第3回ANJINサミットの開催 4月7日 横須賀芸術劇場 ①基調講演「歴史の中の横須賀」 講師:日本総合研究所 理事長 寺島実郎氏 ②パネルディスカッション「三浦按針が現在(いま)に伝えたもの」 コーディネーター:寺島実郎氏 パネリスト:徳川宗家18代当主 徳川恒孝氏、浄土寺住職 逸見道郎氏 ③アトラクション 市立横須賀総合高等学校 吹奏楽部、緑ヶ丘女子高等学校 バトン部 ④市民団体パネル展示 ⑤各市の銘菓等の販売						
重要業績評価指標(KPI)の状況	重要業績評価指標 (KPI)			達成状況	算定根拠		判定
	1	ANJINサミットの参加者数: 1,000人以上		100.0%	参加者 1,194人		A



事業名	くりはま花の国エアライフル場リニューアル事業		担当部課	環境政策部公園管理課				
基本目標	1 市内経済の活性化を図り、雇用を創出する				中柱	(3)	小柱	②
事業目的	エアライフル競技の公式戦の開催に必要となる電子標的システム導入により、全国大会予選会の開催増やナショナルチーム、ジュニア選手強化合宿等の利用増につなげる。また、誰もがライフル競技を行えるビームライフル機器購入により、ジュニア等の利用者数の増を図る。							
事業費(円)	計画額(a)	10,532,000	実績額(b)(見込み)	10,531,200	執行率(b/a)	100.0%		
事業内容	くりはま花の国エアライフル場のリニューアル ①エアライフル電子標的システム導入、エアライフル場利用者指導等 ②ビームライフル機器購入							
事業実績	①エアライフル電子標的システム導入 2月19日完了 導入により、公式戦等の開催が可能になった。横須賀ライフル協会のホームページにも掲載し、周知を図っている。 ②ビームライフル機器購入 2月23日完了 4月からの有料貸し出しとなる ※導入後、横須賀ライフル協会のホームページを見て10件程度の問い合わせあり 全日本キッズ大会(7・12・3月)の開催およびその他の公認の大会について、3月時点で4大会追加開催決定							
重要業績評価指標(KPI)の状況	重要業績評価指標(KPI)		達成状況	算定根拠		判定		
	1	施設利用者数の増：60人増	138.3%	昨年同時期の利用者数との比較 28年導入後から19日間：175人 27年同時期の19日間：92人 83人増		A		



事業名	都市イメージ創造発信事業			担当部課	政策推進部政策推進課		
基本目標	2 定住を促す魅力的な都市環境をつくる				中柱	(2)	小柱 ①
事業目的	<p>本市は、市民の約8割から「住みやすい」、「住み続けたい」と感じてられているにも関わらず、その魅力が市内外に十分に伝わっていないため、転出超過が課題となっている。そこで「住むまち」の魅力をさらに充実させ、市内外に積極的に発信するための施策を展開する。</p> <p>「住むまち」の魅力の充実にあたっては、他市と比較して外国人と交流しやすい特性を生かし、新事業として英語コミュニケーション環境の充実を図る。将来的には「英語コミュニケーションができるまち」としての都市イメージの創造を目指し、事業者等が自立して事業を展開していくための環境を整備する。</p>						
事業費(円)	計画額(a)	5,200,000	実績額(b)(見込み)	4,113,607	執行率(b/a)	79.1%	
事業内容	<p>①横須賀イングリッシュキャンプの開催</p> <p>②横須賀ホームビジット受け入れ家庭の発掘・育成</p>						
事業実績	<p>①横須賀イングリッシュキャンプの開催 8月21日～24日 三浦ふれあいの村 参加者36人(定員40人、応募者102人)</p> <p>②横須賀ホームビジット受け入れ家庭の発掘・育成 ホストファミリー希望者研修の実施(講習会・体験実習) 2回 1月16日・23日、2月20日・27日 ホストファミリーとなる世帯 7世帯</p>						
重要業績評価指標(KPI)の状況	重要業績評価指標(KPI)			達成状況	算定根拠		判定
	1	横須賀イングリッシュキャンプの開催参加者による事後アンケートの満足度：70%	135.0%	事後アンケート回答者のうち、「非常に満足」「満足」と回答した割合 94.5%		A	
	2	横須賀ホームビジット受け入れ家庭の発掘・育成 ホストファミリー登録：20世帯	35.0%	ホストファミリー希望者研修を修了し、ホストファミリーとなる世帯7世帯		C	
<p>※「2 ホストファミリー登録」が7世帯と少なかった理由 新規の取り組みであり、その内容について外国人に十分に周知することができなかったことが原因と思われる。修了した外国人には好評であり、知人に伝えたいとの声もあった。28年度は、修了した外国人の知人等に直接アプローチするとともに、修了者の体験などもターゲットに伝えていきたい。</p>							



横須賀イングリッシュキャンプ



ホストファミリー希望者研修

事業名	住宅団地流通促進事業			担当部課	都市部都市計画課		
基本目標	2 定住を促す魅力的な都市環境をつくる				中柱	(3)	小柱 ①
事業目的	現状の若年層の転出超過の是正や、集約型都市構造へ向け、第1種低層住居専用地域に立地する、都市基盤が整い、良好な住環境をもつ住宅団地において、空き家を活用して、子育て世代(市外から転入する中学3年生までの子どもがいる世帯)の定住促進および空き家対策、耐震改修促進に繋がる施策を展開する。						
事業費(円)	計画額(a)	14,928,000	実績額(b)(見込み)	2,129,882	執行率(b/a)	14.3%	
事業内容	子育てファミリー転入応援住宅バンクを開設し、その登録物件を市外から転入する子育て世代が購入する場合、 ・引越し助成(上限15万円、100件) ・物件購入助成(市内店舗での購入に限る)(上限20万円、100件) ・住宅リフォーム助成(市内業者に限る)(補助率1/2、上限15万円、100件)を行う。						
事業実績	子育てファミリー転入応援住宅バンクを利用し、転入した子育て世帯の数 3組 ・引越し助成 3件 348,482円 ・物件購入助成 3件 595,400円 ・住宅リフォーム助成 1件 150,000円						
重要業績評価指標(KPI)の状況	重要業績評価指標(KPI)			達成状況	算定根拠		判定
	1	子育てファミリー転入応援住宅バンクを利用し転入した世帯の数：50組		6.0%	転入世帯 3組		C
※転入世帯が3組と少なかった理由 市外の子育て世代への周知が不十分であったためと考えられる。							

事業名	多世代同居推進事業		担当部課	都市部都市計画課		
基本目標	2 定住を促す魅力的な都市環境をつくる			中柱	(3)	小柱 ②
事業目的	<p>著しく人口減少が進行している本市において、全庁的に取り組んでいる転入促進対策として、不動産環境の充実に向けた施策を展開する。</p> <p>定住促進は、ジャンルの違う複数の施策を実施することで、複合的な効果を狙っているが、その一環として、横須賀に住む親元に市外に居住している子ども世帯を呼び寄せる施策を実施する。</p>					
事業費(円)	計画額(a)	1,500,000	実績額(b)(見込み)	600,000	執行率(b/a)	40.0%
事業内容	市外に居住している子ども夫婦が転入し、2世帯同居を行う際に自宅をリフォーム(市内事業者に限る)した場合、リフォーム費用を助成する。(補助率1/2、上限30万円、10件)					
事業実績	<p>自宅リフォームした世帯の数 2組</p> <p>住宅リフォーム助成 2件 600,000円</p>					
重要業績評価指標(KPI)の状況	重要業績評価指標(KPI)		達成状況	算定根拠		判定
	1	子ども夫婦が転入し自宅をリフォームした世帯の数：5組	40.0%	リフォーム世帯 2組		C
<p>※リフォーム世帯が2組と少なかった理由</p> <p>市内への周知が不十分であったためと考えられる。</p>						

事業名	都市イメージ創造発信事業(プロモーション展開)		担当部課	政策推進部政策推進課				
基本目標	2 定住を促す魅力的な都市環境をつくる				中柱	(4)	小柱	①
事業目的	市内外への魅力発信にあたっては、恵まれた食環境や快適な気候など、本市の「住むまち」の魅力を集約した冊子概要版を市外重点エリアにポスティングし、直接本市を訪れるきっかけをつくり、将来的に本市が住むまちとして選ばれることを目指す。							
事業費(円)	計画額(a)	13,664,000	実績額(b)(見込み)	12,012,635	執行率(b/a)	87.9%		
事業内容	市外重点エリアへの横須賀魅力全集(概要版)のポスティング 「住むまち横須賀」の魅力を紹介するため、市外重点エリアを中心とする地域へ、ポスティングにより配布。 ※配布エリア:横浜市(金沢区、港南区、南区、磯子区、瀬谷区)、大和市、海老名市、綾瀬市							
事業実績	横須賀魅力全集(概要版)の市外重点エリアへのポスティング 10月23日～31日 235,700部							
重要業績評価指標(KPI)の状況	重要業績評価指標(KPI)			達成状況	算定根拠		判定	
	1	市外重点エリアへの魅力全集(概要版)のポスティング		100.0%	市外重点エリアへのポスティングを1回実施(配布数 235,700部)		A	
	2	「横須賀体感モニターバスツアー」への申込数:魅力全集(概要版)のポスティングによる配布数の0.1% ※配付数の0.1%:236組		50.4%	ポスティング後に実施した「横須賀体感モニターバスツアー」の申込数 119組(配布エリアからの申込数)		B	



横須賀体感モニターバスツアー

事業名	長井海の手公園(ソレイユの丘)魅力向上事業		担当部課	環境政策部公園管理課、公園建設課				
基本目標	3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる				中柱	(2)	小柱	⑤
事業目的	「子どもが主役になれる」公園を目指し、現代の多様化する利用者のニーズに対応した魅力的で安心して安全な施設を整備する事により市のイメージアップを図るとともに、集客を促し地域経済の発展を図る。							
事業費(円)	計画額(a)	43,848,000	実績額(b)(見込み)	—	執行率(b/a)	—		
事業内容	①長井海の手公園(ソレイユの丘)遊具設置 ②広報宣伝							
事業実績	①大型遊具の設置 3月12日使用開始							
重要業績評価指標(KPI)の状況	重要業績評価指標(KPI)		達成状況	算定根拠			判定	
	1	長井海の手公園(ソレイユの丘)入園者数の増: 826人増	716.1%	昨年同時期の入園者数との比較 平成28年3月14日(月)～24日(木) 21,114人 平成27年3月16日(月)～26日(木) 15,199人 5,915人の増			A	



事業名	ICTスタートアップ支援による仕事づくり事業		担当部課	経済部経済企画課、企業誘致推進課		
基本目標	1 市内経済の活性化を図り、雇用を創出する			中柱	(1)	小柱 ①
事業目的	本市には、古くからNTT横須賀研究開発センターやNTTdocomoR&DセンターといったICT(情報通信技術)に関する研究開発拠点が多数立地し、ICT関連企業を誘致するための基礎的土壌が存在する。 この強みを生かし、ICT分野でスタートアップをしやすい環境を整えることで、ICT関連企業を多数誘致し、新規雇用を創出する。					
事業費(円)	計画額(a)	10,599,000	実績額(b)(見込み)	9,025,867	執行率(b/a)	85.2%
事業内容	①ICT関連企業によるオフサイトミーティングの利用支援 ②ハッカソンの開催 ③主に高校生を対象としたプログラミング研修の実施 ④クラウドソーシングを活用した仕事づくりの支援					
事業実績	①18社利用(11月～3月) ②ハッカソン、アイデアソンの開催 ・横須賀カレーハッカソンの開催 ご当地カレーナンバー1の「よこすか海軍カレー」にちなんで、カレーをテーマにしたハッカソンを開催 1月23日・24日 ヴェルクよこすか 参加者7人 ・(株)ニフコとのアイデアソンの開催 市内企業の(株)ニフコとコラボレーションし、ニフコの製品や技術を活用して本市の課題を解決するアイデアソンを開催 1月18日 (株)ニフコ 技術開発センター 参加者24人 ③プログラミング研修の実施 ・市内高校生向け研修開催 1回 10月3日 ヴェルクよこすか 参加者7人(応募者11人) ・個別学校向け研修開催 2回 12月12日・19日 学校法人湘南学院 湘南学院高等学校 参加者延41人 3月15日 横須賀総合高等学校 参加者6人 ④クラウドソーシングを初めて使う人向けのイベント・セミナー開催 7回 参加者224人 スキルアップセミナー開催 3回 参加者31人					
重要業績評価指標(KPI)の状況	重要業績評価指標 (KPI)		達成状況	算定根拠		判定
	1	オフサイトミーティングを開催したICT関連企業数：12社 (平成26年度：0社)	150.0%	18社開催		A
	2	ハッカソン開催回数：3回	66.7%	2回開催		B
	3	プログラミング研修受講者数：45人	73.3%	受講者数 33人		B
	4	横須賀版クラウドソーシングの利用者：100人	16.0%	利用者16人		C
※「4 横須賀版クラウドソーシングの利用者が16人と少なかった理由 ファーストステップについては、横須賀版での100人規模の取り組みは難しかった。 今後、浸透していけば、目標に少しずつ近づくことができると考えている。						